令和６年度　　講習４日間の概要と配布する教材の概要

区　分		講　　義（会場大型スクリーン使用）	配布教材（当日受付で渡す）●：全員配布 ○：同一人へ重複配布しない	受講料に含む教材領価（円） 教材セットで領布	
概説講義	**Ａ１　法　令**　講義 7 月 26 日（金） 9:20～17:00 講師：吉田　隆司 （協　会）	火取法と関連規則等の講義は火薬類取締法令集に依るが、それを総則、製造、販売、貯蔵、火薬類譲渡及び譲受、輸入、運搬、消費、廃棄、安定度試験、その他の 12 章 36P にまとめて編集し、A1 ﾃｷｽﾄとした。36P は繰り返し通読に適した量。 法令集は最新版が望ましいが 2～3 年以内に発行されたものでもいいので必携図書とし、折々に法令条文の本文を読んで理解を確かなものとする。改正された法令については補足資料を用意し講習で説明を行なう。 A1 ﾃｷｽﾄをもとに 1 日講習用に A1 講習スライドとして作成した。 講師は、火薬類ﾒｰｶｰで技術営業職暦 40 余年の協会専務理事が担当する。	●A1 ﾃｷｽﾄ「火薬類取締法（法令）概説」Ａ4 版 36P　協会編 適度のｻｲｽﾞのﾃｷｽﾄ本として、改訂を重ねて作り上げて来た。 ●A1 講習ｽﾗｲﾄﾞ　A4 版 36P（1P に 6 画面） 画面を補って講師が解説するｺﾒﾝﾄを聞いて欲しい。 ○昨年（令和 5 年）実出題の問題・解答用紙・正解表のｺﾋﾟｰ 〈各人の甲・乙受験種目別に配布。自己採点自習用〉 実出題の見本。模試として取組み自己採点して誤りがあった分野を再度見直して欲しい。	4600 ＋ 送料 1000	法令セット①
	Ｂ１　火薬学　講義 7 月 27 日（土） 9:20～17:00 講師：川村　実	「火薬学」は大学 2 単位の教科で、取扱保安責任者用の火薬学の教本は「火薬学」が最適で、必携の本としている。 大学 2 単位の教科を、１日間の講習で網羅的に解説する事は困難なので、講習用 B1 ﾃｷｽﾄとして「火薬学概説」41P を作成し、通読に適する分量とした。 これを基に B1 講習ｶﾗｰｽﾗｲﾄﾞ作成し画面で効率的に解説する。 講師は火薬類の販売会社㈱ｼﾞｬﾍﾟｯｸｽの社長である川村氏が担当し、長年の製造技術・消費技術指導等の知識・経験を基に丁寧に解説する。	●B1 ﾃｷｽﾄ「火薬学概説」Ａ4 版 41P　協会編 幾度も通読して欲しい。 ●B1 講習ｽﾗｲﾄﾞ　A4 版 40P（1P に 6 画面） ○昨年（令和 5 年）実出題問題のｺﾋﾟｰ 〈甲・乙受験種目に応じて配布。自習用〉	4600 ＋ 送料 1000	火薬学セット①
過去問題の解説	**Ａ２　法　令**　講義 7 月 28 日（日） 9:20～17:00 講師：吉田　隆司 （協　会）	「法令」「火薬学」共に、試験では、甲・乙共通問題 10 題、甲・乙の独自問題各 10 題が各出題される。過去問題数は、甲・乙両種目で毎年 60 題が蓄積される。 A2.B2 講習では、「法令」「火薬学」の両科目共に、直近 14 年の過去問題各約 400 題から分野別に、代表的な問題、正解率が低かった難題等約 200 題を選んで基本資料とし、更に詳細解説に適した約 150 題を、順に ①問題文の映写 ②各自解答―解答用紙に記入（後日進度確認の為保存） ③講師による解答と解説（受講者への指名等も含む） A2 は 280 画面，B2 は 282 画面。受講者は、ｽﾗｲﾄﾞ資料にﾏｰｸﾍﾟﾝ等で記入しつつ聞くのが効率的。 A2 講師も A1 と同じ、当協会の専務理事が担当。 B2 講師は、B1 と同じ火薬学に精通した川村氏が担当する。	●法令過去問題より選抜して講習スライドに作成。A4 版 50P ●法令は、平成 29 年～令和 5 年の 7 年分を年次順に並べた「過去問題集-1」と、平成 22 年～令和 5 年全 420 問の中から 27 の出題分野に割り振った各問題を、「正しい短文」群と、「誤りを含んだ短文」群に分けて構成した「過去問題集-2」を使用。A4 版 55P と 44P ○昨年（令和 5 年）実出題問題のｺﾋﾟｰ	4600 ＋ 送料 1000	法令セット②
	Ｂ２　火薬学　講義 7 月 29 日（月） 9:20～17:00 講師：川村　実		●火薬学過去問題より選抜して講習スライド作成。 A4 版 49P（1P に 6 画面） ●火薬学は、平成 29 年～令和 5 年の 7 年分を年次順に並べた「過去問題集-1」と、平成 22 年～令和 5 年全 420 問の中から 32 の出題分野に割り振った各問題を、「正しい短文」群と、「誤りを含んだ短文」群に分けて構成した「過去問題集-2」を使用。A4 版 49P と 32P ○昨年（令和 5 年）実出題問題のｺﾋﾟｰ	4600 ＋ 送料 1000	火薬学セット②
４日間共通の時間割		９：００～　受　付・入　室 ９：２０～　開　　講 １２：００～１３：００　昼　食・休　憩 １６：３０～１７：００　質疑応答の時間		法令セット①② 10,200 円 火薬学セット①② 10,200 円 法令・火薬学ｾｯﾄの場合 19,400 円	

「教材さえ入手すれば、受講せず自習で…」とする考え方もありますが、最も能率的で効果ある受験準備方法と確信して、受講をお勧めします。